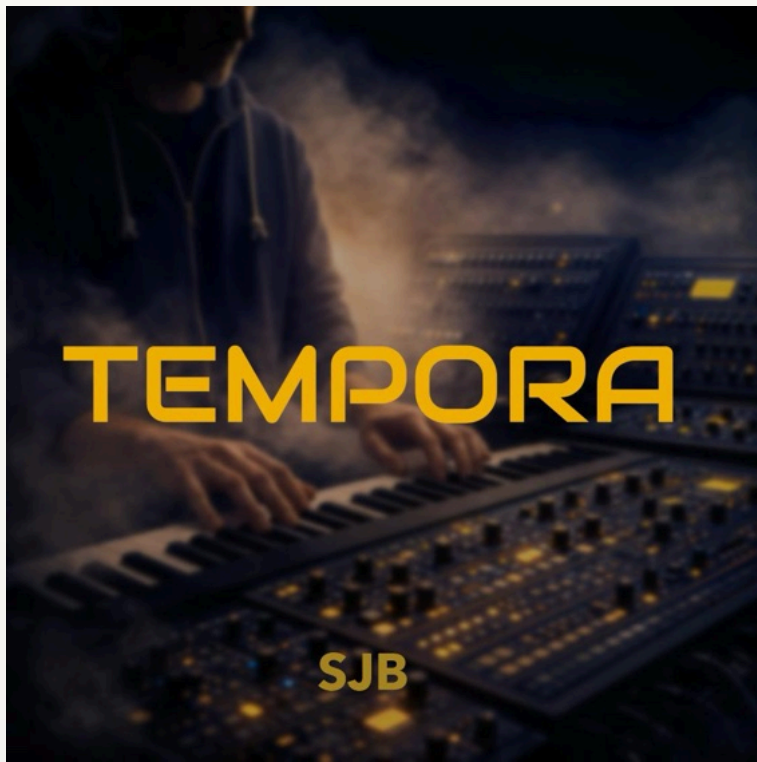




TEMPORA

STEFANO JEFF BLUES

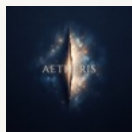
ブックレット

時間の諸次元に与えた、十五の名。

コンセプト

Tempora は、時間と記憶と意識の幾多の次元をめぐる音楽の旅である。アルバムを構成する十五の曲は、宇宙的な風景と内省、そして現実と想像のあいだに浮かぶ幻を行き交う一つの音の物語をかたちづくる。Aetheris の希薄な幕開けから Voidra の静かな終章まで、聴き手は光と闇、動と静、記憶と再生が絶えず均衡を保って共存する世界を渡っていく。アンビエントの空気が、プログレッシヴな響き、喚起力のある旋律、そして深い内観の瞬間が、時間を出来事の単なる尺度ではなく感情的で霊的な経験として探る道の上で織り合わされる。どの曲も未知へ向かう道程の一段階であり、この音楽の旅を意味と自覚の探求へと変えていく。Tempora は観想と発見へ誘う先見的な作品であり、すべての終わりがつねに新しい始まりと重なることを思い出させる。

トラックリスト



01 AETHERIS

エーテルの領域。物質の世界と宇宙の世界とを隔てる境。

未知へ向かう扉のようにアルバムを開く。希薄な空気と宇宙的な響きが、時間が実体を失ってゆくような浮遊した空間へ聴き手を導く。荘厳で観想的な導入。



02 AIONIS

永遠の時間。始まりも終わりもない。

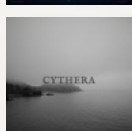
永遠を渡る旅。過去と現在と未来が同じ一瞬に共存する。品位と深みをもって、Aetheris が開いた地平をさらに広げる。



03 CHRONYX

時間の機構。

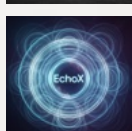
時間が生きて脈打つ力となる。躍動的で磁力をもつこの曲は、絶えず動く宇宙の循環を呼び起こし、アルバムで最も力強い表現のひとつとなる。



04 CYTHERA

夢と憧れと郷愁の場所。

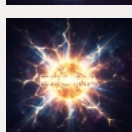
より親密で夢のような次元。現実と想像のあいだに浮かぶ。繊細で物憂く、訪れたことのない場所を思い出すような感覚を残す。



05 ECHOX

記憶の反響。

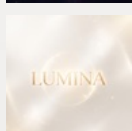
アルバムで最も旋律的で印象に残る曲。反響と記憶と共鳴が織り合わされ、鳴り終えたあとも長く聴き手の心に生き続ける。



06 EXORIA

起源、再生、新しい始まり。

旅の転回点。発見と開けと進化の感覚を運び、時間を成長と再生の機会へと変える。



07 LUMINA

光、照らし、そして自覚。

Tempora の光る中心。均衡と調和と希望をもってアルバムの道を照らす、明晰で穏やかな一瞬。



08 NEBIRIS

宇宙の星雲。未知の領域。

暗く魅惑的な空気が聴き手を宇宙の深みへ引き込む。神秘は驚異となり、未知は抗いがたい引力となる。



09 NOCTYRA

夜という次元。

アルバムで最も観想的な瞬間のひとつ。ピアノとシンセサイザーの対話と絶えざる和声の変化が、深い内観の空気をつくり出す。



10 RESONIA

共鳴とつながり。

作品中で最もリズムミク的な曲。テクノとプログレッシヴな電子音楽の残響をまとい、Tempora の音の地平を広げる催眠的な脈動を築く。



11 SOLYRA

光のエネルギーと、星の調和。

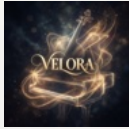
力強く、叙事的で、映画の。光とエネルギーの広大な拡がり、アルバムの感情の頂点のひとつを刻む。



12 TEMPORA

もろもろの時。その多層の次元において。

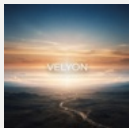
作品の概念的な中心。ここでアルバムのすべての着想が集まり、時間を生きられた経験へ変える音の総合となる。



13 VELORA

光の帷。観想のための空間。

最も神秘的で瞑想的な曲。ヴァイオリンとピアノが、内へ耳を傾けるよう誘う浮遊した霊的な次元で語り合う。



14 VELYON

超越する地平。

成長と成就の感覚が、旅の終わりへ聴き手を運ぶ。品位と映画的な広がりをもって、無限を見つめる。



15 VOIDRA

創造の空虚。起源であり、行き先。

アルバムの終章。空虚は不在ではなく可能性である。すべてが始まった神秘へ聴き手を還す、開かれた結び。

アルバムの物語構造

AETHERIS → AIONIS → CHRONYX

時間の誕生と発見。

CYTHERA → ECHOX → EXORIA

夢、記憶、そして再生。

LUMINA → NEBIRIS → NOCTYRA

光、神秘、そして観想。

RESONIA → SOLYRA → TEMPORA

エネルギー、拡張、そして総合。

VELORA → VELYON → VOIDRA

瞑想、超越、そして無限。

なぜこの名前なのか

AETHERIS

古代哲学の天上の物質 *Aether* より。意味：エーテルの領域、物質の世界と宇宙の世界の境。

AIONIS

永遠の時間を指すギリシア語 *Aion* より。意味：永遠、過去と未来を超える時間。

CHRONYX

Chronos（時間）に、より現代的で技術的な語尾を添えた。意味：時間の機構、宇宙の循環の絶えざる運動。

CYTHERA

神話で夢と美の象徴とされる島 *Kythera* にちなむ。意味：憧れと郷愁の場所。

ECHOX

Echo（反響）より。意味：記憶の共鳴、起こったあとも震え続けるもの。

EXORIA

ラテン語 *exorior*（「昇る」「生まれる」）にちなむ。意味：起源、再生、新しい始まり。

LUMINA

ラテン語 *lumen* より。意味：光、内なる照らし、自覚。

NEBIRIS

Nebula と神秘的な響きの融合。意味：宇宙の星雲、未知の領域。

NOCTYRA

Nox/Noctis（夜）より。意味：夜の次元、省察と静寂の次元。

RESONIA

Resonance より。意味：共鳴、振動と感情と記憶をつなぐもの。

SOLYRA

Sol（太陽）と *Lyra*（こと座）の理想的な結合。意味：鳴りひびく星、光のエネルギーと調和。

TEMPORA

ラテン語 *tempora*（*tempus* の複数形）より。意味：もろもろの時、存在のあらゆる時間的次元。

VELORA

velum（帷）と流動性を想わせる造語。意味：光の帷、神秘的で観想的な空間。

VELYON

Velora の理想的な発展形。意味：超越する地平、旅の到達点。

VOIDRA

Void（空虚）より。意味：創造の空虚、すべての起源であり行き先。

結びに

Tempora は電子音楽、プログレッシヴな感性、そして観想を、時間についての一貫した物語へ結び合わせる。どの曲も明確な個性をもちながら、すべてが一つの音の風景へ収束していく。無限の神秘を感情の経験へ変える、没入的で映画的なアルバム。

Stefano Jeff Blues

